

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

vol.24

2012

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

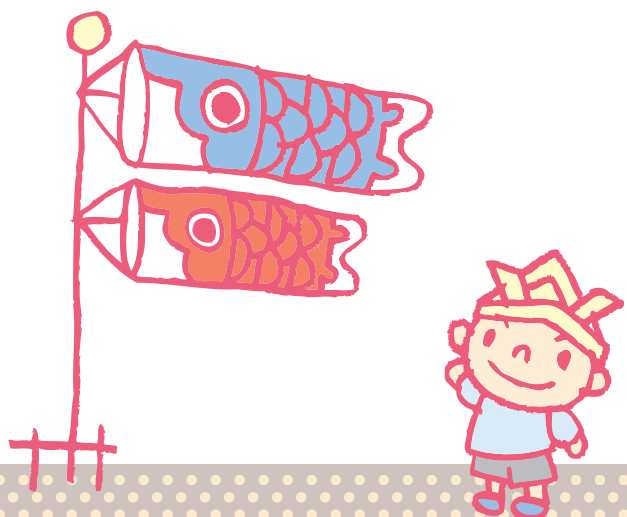
行事報告

特集：「へえ～っ、そうなんだ!?
～昔の人はすごい!!～」第18回

編集後記

関連機関

こんぴら



KEIRYOKAI
produced by
医療法人圭良会

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、
豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、
家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～食事会～

2月5日に入居者様のご家族やご近所の方々も招き食事会を開催しました。食事はバイキング形式で行いました。たくさんある具の中から好きな具を選んでのせるちらし寿司や手作りのみそをかけた手作りおでん等々、とても好評でした。たくさん並べられた料理を前に、わいわいと「どれにしよう?」と相談しながら、皆でおいしく楽しく食べました。参加された方々がゆったりと楽しい時間を過ごすことができました。



～ひなまつり～

今年もあけぼのユニットの和室にひな人形を飾りました。にぎやかなひな人形を前に入居者様は自然と「ひなまつり」の歌を口ずさみ、昔を懐かしんでいました。またユニットの掲示板に飾るためにひな人形を手作りました。昔大切にしていたひな人形を思い出しながら少しずつ丁寧に作る姿がみられました。



～花見～

梅の花は別名「春告草」と言いますが、その言葉通り満開の梅の花が今年も咲きほこりました。入居者様と一緒に「春よ、来い、はーやく来い」と一緒に歌い、春の訪れを感じました。



●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく
暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

特集

得意なことを生かして

お茶会



サンライズでは月に1回お茶会を開いています。お茶やお花の先生をしていた利用者様に手ほどきを受けておいしいお抹茶を楽しんでいます。編み物も「昔は子供の服編みよったな～」

編み物



と思い出話をしながら、上手にモチーフの座布団を編み上げる利用者様もおられます。職員も編み物を教わりながら、作品の出来ばえに話を弾ませています。

～花見～

行事報告



4月に花見に行きました。ぽかぽか陽気で、まさに花見日和です！外で食べるいつもより食事が進むのはなぜでしょうね～？みなさん、それぞれが好きな弁当を選んで、花びらの舞い散る中で食べました。時々弁当に花びらも入って「あら～。花びらがはいったなあ！あははは！」と笑い声も絶えませんでした。

～保育所の園児と交流～

2月17日に北保育所の園児がサンライズへ遊びに来てくれました。子供達の歌やお遊戯を見たり、一緒に雛人形を作ったりして楽しく過ごしました。子供達のかわいらしい姿に思わず手拍子や笑みがこぼれます。子供達も次第に溶け込んでとても賑やかな時間になりました。



特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第18回



朝はせん茶、昼は番茶、夜はほうじ茶がぴったり

日本茶にはさまざまな種類がありますが、毎日のお茶といえばこの3つ。決まりはありませんが、1日のなかで上手に飲み分けると、よりお茶がおいしくなります。たとえば、朝ならシャキッと目が覚める渋めのせん茶、昼食後は香りや味がすっきりとした番茶、夜はカフェインやタンニンの少ないほうじ茶。家族や来客にもこんなぐあいにその場に合ったお茶をいれると、さりげなく心づかいが伝わりますね。



*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜! 昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部純子)

編集後記

ずいぶんと暖かくなり、体を動かしたり散歩をするのによい季節となりました。入居者様、利用者様もドライブや散歩をして外の穏やかな空気に触れ、道沿いに咲く花々を見て喜ばれています。皆さんも天気の良い日に誰かを誘って散歩を楽しみませんか?新しい発見があるかもしれません。

グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第24号

発行元: 認知症高齢者グループホーム こんぴら 編集者: グループホーム こんぴらだより発行部

住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL: 0877-73-0811 FAX: 0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp

発行年月日: 平成24年4月23日



支援医療機関・介護保険事業所



永生病院

〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんぴら 建物の1階)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんぴら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんぴら

(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811

